令和4年度取組状況

7 44 4	
ものづくり工学科 情報通信工学コース 助教 設樂 勇	
	取組状況
教育	1.「制御工学」では授業の内容を変更し、ブロック線図の簡略化、システムのモデル化、入力に対する応答特性に重きを置いた授業構成とした。 2.「コンピュータ工学I」では実物教材(そろばん、計算尺、手回し計算機)を用いて授業を行った。 3.「制御工学」、「コンピュータ工学I」では、授業終了後に復習ができるようにClassroomに授業資料を公開した。
研究	1. 計算機シミュレータを用いて3次元座標での上位レイヤを含めた通信特性を評価するために、2次元のアンテナパターンから3次元のアンテナパターンを作成するプログラムを作成した。 2. 無線LANにおけるアクセス制御プロトコルの通信効率改善のための方式を検討し、簡易評価を行った。 3. 共著にて3件の学会発表を行った。
社会貢献	1. OPCに向けて計算機の歴史に関するOPC資料の作成・編集を行った。